

通知期間延長請求書

年 月 日

地方裁判所
裁判官 殿

警察
司法警察員

被疑者（被告人） に対する 被 事件について、
下記のとおり傍受記録に記録されている通信の当事者 に対する
通知を発しなければならない期間の延長を請求する。

記

- 傍受の実施を終了した年月日
年 月 日
- 犯罪捜査のための通信傍受に関する法律第23条第2項本文に規定する期間が経過した後に、通信の当事者が特定され、又はその所在が明らかになった場合は、その旨、及び通信の当事者が特定され、又はその所在が明らかになった年月日
- 前に延長された期間
始期 年 月 日
終期 年 月 日（ 日間）
- 延長を求める期間
始期 年 月 日
終期 年 月 日（ 日間）
- 通知によって捜査が妨げられるおそれがあることを認めるべき事由

- （注意） 1 ※印欄には、令状請求事件番号を記載すること。
2 不用の文字は、横線で消すこと。